

平成24年6月

各 位

放射線障害防止中央協議会
会 長 佐々木 康 人

平成24年度 放射線安全管理研修会のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

東日本大震災で、被災された方々には心からお見舞い申し上げますとともに、震災後の復旧、復興になおご尽力されておられる皆様には、更に健康・安全に留意されてご活躍されますようお願いいたします。

さて、当協議会は、放射性同位元素等を取扱う皆様の認識を高め、安全管理を徹底し、放射線障害の発生を未然に防止するよう適切な対策の検討・推進をしていくことを目的に、関係機関が集まり、相互協力のもと自主的に活動する機関として昭和49年に設立され、研修会等の諸活動を実施しております。

本研修会はその活動の一環として、公益財団法人原子力安全技術センターとの共催並びに公益社団法人日本アイソトープ協会及び医療放射線防護連絡協議会の協賛により開催するものです。

今回の研修会では、国の担当官による「最近の放射線安全行政の動向」－クリアランス制度の導入、放射化物の規制及び廃止措置の強化等－と題しての講演をはじめ、安全管理の実務（JCO臨界事故と福島原発事故の経験を踏まえて）について、また、最近のトピックスとして、低線量被ばく影響の分野から「福島原子力事故での経験と低線量放射線の人体影響について」と題して、専門家を講師に迎えて講演を予定しております。

また、特別講演として、リスク・コミュニケーションに対する考え方などを、社会心理学の視点から、「安全。でも安心できない」と題して社会心理学者からの講演を予定しております。

本研修会の内容は、放射性同位元素や放射線発生装置等取扱事業所の安全管理に携わる皆様や、放射線にご関心をお持ちの皆様にとって非常に有益な情報を得ることのできる内容になっております。

関係各位には、本研修会に奮ってご参加されますよう、ご案内申し上げます。

敬具

平成24年度放射線安全管理研修会 開催要領

- I 主催：放射線障害防止中央協議会
共催：公益財団法人原子力安全技術センター
協賛：公益社団法人日本アイソトープ協会
医療放射線防護連絡協議会

II 開催日時・場所

日時：平成24年9月28日（金） 10：00 ～ 16：30
会場：文京シビックホール（小ホール）（別図1）

III プログラム内容

- 開会の挨拶 放射線障害防止中央協議会 会長 10：00 ～ 10：05
1. 「最新の放射線安全行政の動向」 10：10 ～ 12：00
ークリアランス制度の導入、放射化物の規制及び廃止措置の強化等－
講師：文部科学省放射線規制室 担当官

(昼休み 60分)
2. 安全管理の実務（JCO臨界事故と福島原発事故の経験を踏まえて） 13：00 ～ 14：00
講師：田村 勝裕 先生
公益財団法人原子力安全技術センター 参事

(休憩 15分)
3. 「福島原子力事故での経験と低線量放射線の人体影響について」 14：15 ～ 15：15
講師：神谷 研二 先生
広島大学原爆放射線医科学研究所長、福島県立医科大学副学長

(休憩 15分)
4. 特別講演
「安全。でも安心できない」 15：30 ～ 16：30
講師：中谷内 一也 先生
同志社大学 心理学部 教授

(注) 都合により講師、演題等に変更が生じる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

開催場所

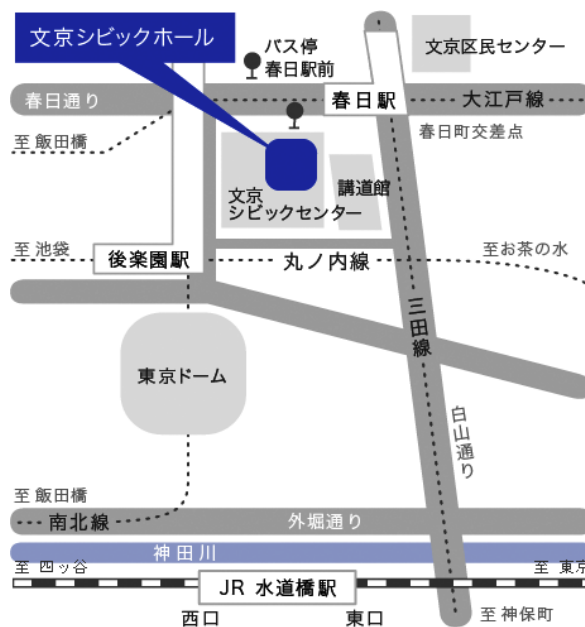
(別図1)

東京会場：文京シビックホール(小ホール)

〒112-0003 東京都文京区春日1丁目16番21号

【最寄り駅】

- ・東京メトロ丸の内線 後楽園駅
(4b又は5番出口徒歩3分)
- ・東京メトロ南北線 後楽園駅
(5番出口徒歩3分)
- ・都営地下鉄三田線 春日駅
- ・都営大江戸線 春日駅
- ・JR中央・総武線水道橋駅



受講料及び申し込み方法

- ◆受講料：10,000円（テキスト代を含む、消費税込み）
(但し、日本アイソトープ協会会員で放射線取扱主任者部会加入者【個人】及び医療放射線防護連絡協議会通信会員【個人】の方は8,000円となりますので申込書の備考欄に会員番号を必ず明記してお申し込みください。)
- ◆申込受付：平成24年9月27日(木)まで(定員になり次第締め切らせていただきます。)
- ◆申込先：同封の申込用紙によりFAX又は郵送にてお申し込み下さい。
〒112-8604 東京都文京区白山5-1-3-101
東京富山会館ビル 3階 放射線障害防止中央協議会
FAX 03-5804-8485、電話03-5804-8484
電子メール houchukyo@siren.ocn.ne.jp